

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公開番号】特開 2002-244898 (P2002-244898A)

【公開日】平成 14 年 8 月 30 日 (2002.8.30)

【出願番号】特願 2001-41122 (P2001-41122)

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 11/34

G 0 6 F 17/30

【F I】

G 0 6 F 12/00 5 1 4 A

G 0 6 F 12/00 5 1 4 M

G 0 6 F 12/00 5 4 5 F

G 0 6 F 11/34 A

G 0 6 F 17/30 1 3 0 Z

G 0 6 F 17/30 2 4 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 3 月 17 日 (2005.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】データベース管理方法及びデータベースシステム

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

アプリケーションプログラムを実行するクライアント端末、及び前記クライアント端末からのコマンドに応じてデータベースにアクセスするデータベース管理端末を有するデータベースシステムのデータベース管理方法において、

データベースへアクセスしたアプリケーションプログラムのログ情報から設定された条件を満たすログ情報を抽出し、

前記抽出された前記ログ情報に含まれるコマンドから予め定めらルールに従って、データベースのデータの再編を行うことを特徴とするデータベース管理方法。

【請求項 2】

請求項 1 記載のデータベース管理方法において、

抽出された前記ログ情報に含まれるコマンドによってアクセスされるデータの存在期間を求め、当該存在期間と、当該存在期間に実行されるコマンドから前記アプリケーションプログラムによってアクセスされるデータの格納位置を存在期間によって換えることを特徴とするデータベース管理方法。

【請求項 3】

アプリケーションプログラムを実行するクライアント端末、及び前記クライアント端末からのコマンドに応じてデータベースにアクセスするデータベース管理端末を有するデー

データベースシステムのデータベース管理方法において、

データベースへアクセスする複数のコマンドが発行された場合に、設定された優先度に従って、コマンドを実行してデータベースへアクセスし、

データベースへアクセスしたアプリケーションプログラムのログ情報から設定された条件を満たすログ情報を抽出し、

抽出された前記ログ情報に所定値よりも多く含まれるコマンドの優先順位を高くすることを特徴とするデータベース管理方法。

【請求項 4】

請求項 3 記載のデータベース管理方法において、

抽出された前記ログ情報に含まれるコマンドによってアクセスされるデータの存在期間を求め、当該存在期間と、当該存在期間に実行されるコマンドから前記アプリケーションプログラムによってアクセスされるデータの優先度を存在期間によって換えることを特徴とするデータベース管理方法。

【請求項 5】

アプリケーションプログラムを実行するクライアント端末、及び前記クライアント端末からのコマンドに応じてデータベースにアクセスするデータベース管理端末を有するデータベースシステムのデータベース管理方法において、

発行されたコマンドに従ってキャッシュメモリ又はデータベースへアクセスし、

データベースへアクセスしたアプリケーションプログラムのログ情報から設定された条件を満たすログ情報を抽出し、

抽出された前記ログ情報に所定値よりも多く含まれるコマンドによってアクセスされるデータをキャッシュメモリへ格納することを特徴とするデータベース管理方法。

【請求項 6】

請求項 5 記載のデータベース管理方法において、

抽出された前記ログ情報に含まれるコマンドによってアクセスされるデータの存在期間を求め、当該存在期間と、当該存在期間に実行されるコマンドから前記アプリケーションプログラムによってアクセスされるデータの格納位置を存在期間によって換えることを特徴とするデータベース管理方法。

【請求項 7】

アプリケーションを実行するクライアント端末と、クライアント端末から送られたコマンドに従ってデータベースをアクセスするデータベース管理端末とを有するデータベースシステムにおいて、

前記クライアント端末で実行されたアクセスしたアプリケーションプログラムのログ情報から設定された条件を満たすログ情報を抽出し、抽出された前記ログ情報に含まれるコマンドから予め定めらルールに従って、前記データベースのデータの再編を行うデータベース管理部を有するデータベースシステム。

【請求項 8】

アプリケーションを実行するクライアント端末と、クライアント端末から送られたコマンドに従ってデータベースをアクセスするデータベース管理端末とを有するデータベースシステムにおいて、

データベースへアクセスしたアプリケーションプログラムのログ情報から設定された条件を満たすログ情報を抽出し、抽出された前記ログ情報に所定値よりも多く含まれるコマンドの優先順位を高くするデータベース管理部とを有するデータベースシステム。

【請求項 9】

アプリケーションを実行するクライアント端末と、クライアント端末から送られたコマンドに従ってデータベースをアクセスするデータベース管理端末とを有するデータベースシステムにおいて、

データベースへアクセスしたアプリケーションプログラムのログ情報から設定された条件を満たすログ情報を抽出し、抽出された前記ログ情報に所定値よりも多く含まれるコマンドによってアクセスされるデータをキャッシュメモリへ格納するデータベース管理部と

を有するデータベースシステム。